

第49期第8回常任幹事会 報告

日時 2019年11月28日(木)13:30~

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、白滝、石村、芝宮、椎橋、西川、寺川、窪田、阿久津、西坂、相川、小形、深沢、西銘、加藤(斯波)、佐藤、杉山、佐々木、田村、市橋、酒井、加藤、坂本、名越、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢(高橋) 14/29(下線欠席)議長：窪田次長

13:30~15:30 第8回常任幹事会

15:40~ 補聴器助成制度拡充に向けての打ち合わせ

1、報告

以下の報告を受けて確認しました。

1、活動報告

10月

- 25日(金)12:30~ ~~年金フェスタノ＝撰~~ 雨のため中止
- 26日(土)13:30~ 生存権裁判を支える東京連絡会第12回総会
- 30日(水)12:15~ 定例国会行動
- 31日(木)10:00~ 都生連第57回大会

11月

- 1日(金)09:30~ 都民生活要求大行動実行委員会対都要請行動
- 3日(日)15:00~ 総がかり行動国会前集会
- 5日(火)15:00~ 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する東京の実行委員会
- 6日(水)11:30~ 新生存権裁判東京第5回期日
- 13:00~ 中央社保協第3回運営委員会
- 13:30~ 第30回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい第2分科会
- 9日(土)14:00~ こまえ社保協第7回総会・学習会
- 10日(日)10:00~ 第48回東京社保学校
- 13:00~ 2019年介護全国学習交流集会
- 11日(月)10:00~ 介護・認知症なんでも無料電話相談
- 13日(水)10:00~ 介護をよくする東京の会事務局会議
- 12:15~ 定例国会行動
- 13:30~ 第30回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい第3分科会
- 15:10~ 第27回東京退職者の会連絡会総会
- 14日(木)10:00~ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議
- 12:00~ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 13:30~ 第30回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい第1分科会

- 15日(金)13:30～ 第30回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい第4分科会
13:30～ 都民連第2回世話人会
- 18日(月)14:00～ 東京高齢期運動連絡会常任幹事会
- 19日(火)13:30～ 第30回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい第5分科会
- 20日(水)13:30～ 第30回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい
- 21日(木)10:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第1回幹事会
- 24日(日)13:00～ 横田基地にオスプレイはいらない11.24東京大集会
- 25日(月)18:00～ 府中社保協学習会
- 27日(水)10:00～ 署名提出行動&ミニ学習会
12:15～ 定例国会行動
14:00～ 院内集会
15:00～ 水道民営化問題シンポジウム
- 28日(木)13:30～ 東京社保協第49期第8回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1) 中央社保協

11月6日(水)13:30～ 中央社保協第3回運営委員会 資料：1～12

(2) 加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- 10月31日(木)10:00～ 都生連第57回大会...窪田
- 11月9日(土)14:00～ こまえ社保協第7回総会・学習会...寺川
- 11月13日(水)13:30～ 第30回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい第3分科会...寺川
- 11月13日(水)15:10～ 第27回東京退職者の会連絡会総会...窪田
- 11月20日(水)18:30～ 足立区民集会であいさつ...窪田
- 11月21日(木)18:00～ 板橋社保協幹事会学習...窪田
- 11月25日(月)18:00～ 府中社保協学習会...窪田
- 11月25日(月)18:30～ 山梨県社会保障推進協議会第24回総会...メッセージ

3、共闘団体報告

(1) 介護をよくする東京の会第8回事務局会議

事務局会議 11月13日(水)10:05～11:30 資料：13～14

協議内容

- ・11月1日の対都要請行動の報告を確認した
- ・11月11日の介護・認知症電話相談について、感想・意見交流した。認知症の相談が多い。従来多かった介護利用の仕方より利用者の相談が多い感じ。施設利用者は誰にも相談できず孤立化してしまうのでは？相談に至るハードルを低くすることが課題。
- ・総合事業の各自治体調査について、集約状況を確認。11月末締め切りに向けて声掛けをする。

- ・総会を2月29日(土)午後14時にラパスホールで開催。情勢学習は芝田立教大教授講師で「全世代型社会保障と自治体戦略2040」をテーマとすることを確認。
 - ・総会前に会費の請求をすることを確認
 - ・介護問題について議員向けセミナーを4月頃に開催することを検討。
「4の日」宣伝11/14、12/14や12/4「社会保障拡充運動交流集会」、12/13「人権を守る介護保障を考える学習会」など今後の予定を確認。
- 次回事務局会議 12月11日(水)10:00~自治労連会議室。

(2) 消費税廃止東京各界連絡会

事務局団体会議 11月14日(木)10:00~11:00

11/14巣鴨駅宣伝 5団体11名参加。26筆、ティッシュ約200配布。

次回宣伝は 1月14日(火)11:30~12:00 巣鴨駅: 社保協宣伝の前時間に

- ・専用レジが間に合わない。品目ごとの軽減税率の設定が大変、売上につながらないところに手間がかかる。
- ・増税が引き金となって廃業する業者も
- ・キャッシュレスで商売をやっていてもポイント還元業者となるには申請面倒な書類が必要なので、やらない業者もいる。客に言われたら、その場で割り引くようにするのか。

10%増税を告発する全国各界懇談会 11月27日(水)13:30~15:45

参議院会館B106 全国各界連絡会主催

東京各界連総会・学習会 12月17日(火)18:30~20:30 建設プラザ5階

講師: 岡田俊明税理士。各団体で司会、挨拶、受付などを役割分担

当日配布したい資料は、各団体100部程度を会場へ持ち込み

次回事務局団体会議 1月14日(火)14:30~ 自治労連会議室

(3) 都民連

第2回世話人会 11月15日(金)13:30~ 資料: 15~20

12月2日(都議会開会日の前日)夕方宣伝行動

革新都政の会と共同開催

日時 12月2日(月)16:00~17:00

場所 新宿駅西口

内容 住民運動、諸団体によるリレートーク、都民連個人請願書の署名行動

4定の日程(未定)11月26日議会告示の見込み

開会(本会議)12月3日(火)

代表質問 12月10日(火)

一般質問 12月11日(水)

閉会(本会議)12月18日(水)

2020年第1回定例会(1定、予算議会)にむけて

- 1)(参加者組織)予算議会であり、できる限り多数の参加者の確保を(500人目標)。
- 2)(個人請願用紙)事前請願用紙の集約も1万筆を目標に。年内に請願項目の精査を進

め、年明け1月中旬まで（開会日1か月前くらい）に確定して、配信・配送します。

3)(印刷経費) この間、1000枚程度を印刷しています（地評印刷機で内製）。1定については印刷会社に印刷・配送を委託したいと思います。予算は3万円を見込んでいます。

宣伝・共闘費（50万円予算）より支出

4)開会日行動（日にち未定）については、以下の配置ですおすすめします。

- ・ 宣伝カー 東京土建
- ・ 司 会 東京地評（以降、新婦人 東京社保協 東京母親）
- ・ 主催者挨拶 東京地評
- ・ 団体決意表明 各5分、5テーマで計25分間

テーマ・団体（案）

建設従事者・労働者の要求（東京土建）

平和課題

社会保障・福祉関連その1

社会保障・福祉関連その2

教育課題

次回世話人会 12月23日(月)13:30~

(4) 生存権裁判を支える東京連絡会

第12回総会 10月26日(土)13:30~ けんせつプラザ東京 48人参加

第1回幹事会 11月21日(木)10:30~

裁判期日

第5回 11月6日(水)11:30~ 東京地裁103号法廷

第6回 1月15日(水)11:30~ 東京地裁103号法廷

第7回 3月11日(水)11:30~ 東京地裁103号法廷

第8回 5月25日(月)11:30~ 東京地裁103号法廷

地裁前行動は10時30分集合です。

第6回期日の行動

日時 1月15日(水)11:30~

場所 東京地裁前 集合

内容 10:30~11:30 地裁前宣伝行動・入廷行進、要請署名の提出

11:30~12:30 第6回口頭弁論

12:30~14:00 移動、昼食

14:00~15:00 報告集会（衆議院第1議員会館大会議室）

東京地裁あて要請署名11月21日現在 個人7,426筆、団体124団体

次回第2回幹事会 2月5日(水)10:30~

(5) 都民生活要求大行動実行委員会

次回実行委員会（総括） 11月29日(金)10:00~

(6) オリパラ都民の会運営委員会

第62回運営委員会 11月19日 13:30~ 資料: 21~22
選手村投げ売りを正す訴訟 第8回口頭弁論
1月17日15:00~
次回 12月16日(月)10:00~

(7) 東京高齢期運動連絡会

第6回常幹 11月18日(月)14:00~16:00

自治体要求行動の取り組み

- ・全地域で自治体要請をめざす
23区中間交流集会 12/10(火)14時~ 豊島区東部区民事務所予定
- ・国民健康保険
- ・加齢性難聴・補聴器問題の運動化
既提出の区議会宛要請書などを収集した。東京社保協でも論議している。

2つの大会の成功へ

)日本高齢者大会 12月14日(土)東京都生協連会館で実行委員会の交流

)ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい

11月20日(水)杉並公会堂 全体会の参加は1,050名

会場は1070名。11/19第5分科会の成功を

総括日程 12/17(火)14時~ 東部区民事務所

当面の取り組み

- ・後期高齢(医療費2割負担反対の運動): 昨年50万筆集めた。今回は80万筆めざす。日本高連がパンフを作成する。学習会と自治体議会への請願・陳情。
- ・厚労省前(日比谷公園西幸門前交差点)の年度末座り込み
12/11 12~19時、12/12 8~19時、12/13 8~11時。主要団体へオルグ
- ・次期にむけて役員選考委員会の発足

東京高連を拡大強化する取り組み

- ・江東、世田谷、杉並、文京、台東、豊島は連絡会があるが、加盟していないので、世田谷以外は、つながりのある担当を決めてオルグする。
- ・団体にも加盟を要請する
- ・東京高連自体の体制強化。常勤事務局がないので、日常的に活動集約できる人がいない。財政的強化しないと専従は置けない。
- ・高齢期運動検討委員会を12月中めどに日程調整する。
- ・総会日程 2月28日 13時半~16時半 東部区民事務所(予定)
役員選考委員会を発足する

次回常幹 1月20日(月)14:00~ 東部区民事務所

4、第48回東京社保学校の結果

日時 2019年11月10日(日) 10:00~17:00 資料: 23~27

会場 けんせつプラザ東京

参加

第48回2019年11月10日(日)	22団体50人、	29地域社保協060人、	その他6人	合計116人
第47回2018年9月17日(月)	24団体74人、	33地域社保協094人、	その他6人	合計174人
第46回2017年8月27日(日)	23団体50人、	34地域社保協078人、	その他6人	合計134人
第45回2016年10月16日(日)	24団体64人、	30地域社保協069人、	その他3人	合計136人
第44回2016年5月29日(日)	17団体49人、	23地域社保協055人、	その他4人	合計108人
第43回2015年7月20日(祝)	26団体82人、	33地域社保協106人、	その他14人	合計202人
第42回2014年7月19日(土)	18団体55人、	29地域社保協085人、	その他5人	合計146人
第41回2013年9月15日(日)	19団体37人、	34地域社保協077人、	その他8人	合計122人
第40回2013年5月11日(土)	15団体50人、	33地域社保協086人、	その他6人	合計142人
第39回2012年7月15日(日)	22団体86人、	37地域社保協134人、	その他8人、	合計228人
第38回2011年7月2日(土)	合計115人			
第37回2010年5月22日(土)	合計135人			

決算報告

省略

感想など

感想文提出29人(前回55人)

第49回東京社保学校の開催時期...7月の都知事選挙終了後の日程で調整

5、会計報告

省略

2、協議事項

以下の提案を受け、討議を経て承認しました。

1、情勢の特徴

(1) 国が国保料(税)値上げで圧力

いまでも高すぎる国保料(税)で、厚生労働省は、国保料(税)の値上げを抑えたり、引き下げたりするために一般会計から国保特別会計に独自に公費繰り入れを行う区市町村に対し、国からの予算を減らすペナルティー措置を2020年度から導入する方針です。高額負担に苦しむ住民を無視した、公費削減ありきの姿勢を露骨に示したものです。

ペナルティー措置を新たに設けるのは、国保の「保険者努力支援制度」により国が出す交付金です。都道府県と区市町村の国保行政を国が採点し、“成績が良い”自治体に交付金を増やす仕組みです。採点項目には、区市町村独自の公費繰入金を減らすよう都道府県が“指導”した場合に、都道府県分の交付金を増やすことなどを盛り込んでおり、繰入金の削減による国保料(税)値上げを誘導しかねないことが問題になっていました。

2020年度はさらに、支援制度の「配点のメリハリを強化」します。区市町村にも、公費

繰入金の削減・解消の取り組みをすすめれば交付金を増やす“アメ”を用意するうえ、削減・解消の取り組みをすすめないで交付金を減額する“ムチ”を区市町村と都道府県の双方に設けます。

市区町村が国保料（税）の独自軽減のために行う公費繰り入れにペナルティー措置が導入されても、厚労省が国会答弁してきたように、公費繰り入れが「自治体の判断」であることは変わりません。

（２）後期高齢者医療、窓口「２割負担」検討

麻生太郎財務相は10月25日（金）の記者会見で、現在は１割負担となっている75歳以上の後期高齢者医療の窓口負担の見直しについて「２割負担」への引き上げも含めて「いろいろある」としつつ、「検討がいま開始されるということだと思っている」と述べました。安倍晋三首相が議長を務める「全世代型社会保障検討会議」の初会合（9月20日）では、三井住友フィナンシャルグループのシンクタンク・日本総研の翁（おきな）百合理事長が「74歳までの（原則２割の医療の窓口）自己負担を75歳を過ぎても継続することなど給付と負担について、さまざまな案の検討が必要だ」と主張しています。今回の麻生大臣の発言は、これら財界側の要求に応じた検討に政府が着手しつつあることを示すものです。

麻生大臣は首相だった2008年当時、後期高齢者医療制度について、「現役世代（の３割負担）より低い１割負担で心配なく医療を受けられる」制度だと売り込んでいました。しかし今回の発言は、そのごまかしの説明さえ覆して負担増を押しつけようと狙っていることを認めたものです。

（３）病院再編問題謝罪とリスト撤回を

厚労省が再編統合を視野に入れた再検証を求めて全国424の公立病院などの実名リストを公表した問題について、リストに記載された病院は将来性がないと思われ、研修医希望者の激減や看護師の内定辞退、他病院からの引き抜きなどが起き、名指しされた病院では診療体制の崩壊につながりかねない実害が生じています。

（４）全員に通常の保険証交付

国民健康保険料滞納などの理由で市町村の判断で発行することができる短期保険証について、横浜市が8月から交付をやめていたことが10月24日までに分かりました。同市は2016年から窓口負担が10割の資格証明書の交付をやめています。

横浜市の場合、短期保険証の有効期限は１年間で、4月1日時点で2万1763世帯に交付していました。同市健康福祉局生活福祉部保険年金課は、法や政府の国会答弁、厚労省の通達などの趣旨にもとづく対応だと述べ「意図的に支払わないという人はほとんどおらず、適切に判断すれば交付はゼロになる」と説明しています。

（５）「富裕層への課税強化を」と米民主党議員が法案発表

米国の野党民主党の連邦議員が、ごく一部の富裕層や高額所得者への課税を強化する法案を発表しました。

民主党のクリス・バンホーレン上院議員とドン・ベイヤー下院議員が11月7日に提出した法案は、年収200万ドル（約2億2千万円）を超える高額所得者について所得税の税率を10ポイント引き上げる内容です。実施されれば今後10年で約6350億ドル（約69兆円）の増収になります。

民間の世論調査会社が10月に行った調査によると、ベイヤー議員らの提案を支持すると答えた人は回答者の7割以上に上りました。与党共和党支持者の間でも過半数が賛同しています。米国の資産家などで作る団体「愛国的な百万長者」のメンバーは7日、「米国の格差は抑制が効かなくなっている。より公正な社会にするためにより豊かな人々がもっと多くの税金を払う必要がある。法案はいま必要とされている変革そのものだ」など歓迎声明を出しました。

米経済誌『フォーブス』がランク付けした米国で最も裕福な400人が持つ総資産は、下位の1億5千万人が持つ総資産よりも多くなっています。

2、当面の重点課題

（1）2019年新25条署名

11月14日（木）は、JR巣鴨駅前で、東京26人（内土建14人、民医連4人、医労連3人、自治労連2人、地評1人、事務局2人）、中央10人の36人が参加して、12時から13時まで宣伝を行い、署名102筆（新25条署名48、介護改善54）、ティッシュ3,000個を配布しました。介護行動月間でもあり介護従事者も参加し共同での宣伝を行いました。11時30分からは消費税廃止東京各界連も巣鴨駅前で宣伝を行いました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、2017年2月からスタートし、11月まで29回、延べ1,058人、2,565筆の署名、70件の介護相談・年金相談、約131,500個のハガキ付ティッシュを配布しています。

地域社保協にプラスターの活用を（再掲）

宣伝行動を成功させるためにプラスター3種類を地域社保協に送付しました。裏張りをして宣伝行動で活用してください。地域社保協は無料です。追加の頒布料は、3枚セットで千円です。

以降の「4の日」宣伝予定

JR巣鴨駅前宣伝（12：00～13：00）

1月14日（火）、2月14日（金）、4月14日（火）、5月14日（木）

地藏通り商店街入り口宣伝（11：00～13：00）

12月14日（土）、3月14日（土）、6月14日（日）

各地域社保協では独自・共同の宣伝（再掲）

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

「国民負担増をストップし、国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願」署名（新25条署名）都内各地で

11月27日現在 72,533筆を集約

目標を30万筆として全ての地域社保協、都団体が、まず役員・構成員で署名し、基礎的な数を集約しましょう。

引き続き中央社保協と共同して「4の日」宣伝として毎月14日に巣鴨駅（ロングラン宣伝は地蔵通り商店街入口）での宣伝に取り組みます。9の日宣伝や消費税宣伝などと連携して宣伝を行いましょ

来年通常国会冒頭に署名提出行動を計画しますので、年内いっぱい集約します。

集まった署名は、上記のようにこの署名は東京独自の署名です、東京社保協に集中してください。通常国会終盤の5月22日に提出しました。今回は、来年の通常国会冒頭の予定です。

「お金の心配なく、国の責任で、安心して暮らせる社会に社会保障制度の拡充を求める請願」署名（2020年25条署名）の作成

本日の常幹で確認できれば、印刷部数を確定し、業者に発注します。署名はがきは下剤活用しているものが約3万枚残っているので年明けに発注します。

この署名は年明けから取り組みを開始し2020年一年間を通じて取り組み、2021年の通常国会で提出します。

社会保障改善運動交流集会

社会保障拡充、社会保障予算の確保を求め、社会保障各分野で奮闘する諸団体、労働組合に呼びかけ、年末をめぐり、社会保障改善運動交流集会を、25条共同行動実行委員会と共同で開催します。

日時 12月4日(水)17:30~

会場 衆議院第1議員会館大会議室

講師 芝田英昭立教大学教授

(2) 後期高齢者医療制度の負担増に対する取り組み

日本高齢期運動連絡会、日本年金者組合、社保協連盟署名

目標 80万筆 来春の通常国会(6月)まで

(3) 安倍9条改憲阻止に向けて

3000万署名の到達は、東京共同センター系は202万7395筆（東京地評は目標100万筆、10月4日現在到達100万6554筆）の到達です。全国共同センターなどは、引き続き署名運動を中心とした安倍9条改憲阻止の取り組みを継続・強化しています。

3000万署名は引き続き取り扱いながらも、オスプレイ反対署名（11月24日より）も並行して取り組みをすすめます。

(4) 都議会第4回定例会開会日行動

社保協独自の都知事要請

日時 12月3日(火)11:20~

場所 都庁第1庁舎1階ロビー集合

要請書は9月3日の第3回定例会で提出したものです。12月2日の午前中までにご意見を下さい。

開会日行動

日時 12月3日(火)12:15~

場所 都庁第1庁舎前歩道

地域社保協ののぼり旗を持参してください。

個人請願書を事前に集めて、当日持参か2日昼必着で社保協に郵送してください。

(5) 年金署名2019「若い人も高齢者も安心できる年金制度を」の取り組み

2020通常国会まで取り組みます。本日の資料集にあるパンフ「減らない年金安心の年金」(全労連作成)を活用して学習を強めます。 資料：28~35

(6) 「国保料、滞納・差押東日本学習交流集会」

日時 12月22日(日)10:30~ 資料：36

会場 日本医療労働会館2階会議室

定員 80人 資料代 1,500円(パンフ代込み)

内容 学習講演「都道府県単位化の最新情報、来年度国保運営方針見直しにむけて地域での運動課題について」 講師：神奈川県国保改革担当 神田敏史氏
各地での滞納・差し押さえの実態と運動について報告
群馬社保協、茨城滞納処分対策会議
自治体、全商連、東北ブロック等からも検討
実例から見る滞納・差押~「Q&Aパンフから」
生活困窮で所得税滞納、口座の給与差し押さえは「違法」大阪高裁、国税に全額返還判決 講師：滞納処分対策全国会議・ぐんま市民司法書士事務所
司法書士 仲道 宗弘氏

(7) 横田基地からのCV-22オスプレイ部隊の撤去を政府に求める署名の取り組み

オスプレイ反対東京連絡会(事務局：東京地評)より以下の要請がありました。東京社保協として署名に協力します。東京地評加盟労組、東京土建、東京民医連には連絡会から直接用紙が届きますので、社保協からは地域社保協に送付します。

2018年4月に飛来したCV-22オスプレイは、「第21特殊作戦中隊」及び「第753特殊作戦航空機整備中隊」として運用を開始しています。新設された特殊作戦部隊は、海外で暗殺や

拉致、拠点襲撃などを目的とすることから、夜間の訓練を中心に低空飛行など危険な訓練を行います。特殊作戦部隊の日本への配備は許されません。

CV-22オスプレイが配備されてから騒音の増加に加え、低空飛行訓練、夜間訓練が行われています。さらに、オスプレイの後部ハッチに機関銃が装着され、銃口を下に向け住民を標的にするような飛行訓練も行っています。地域の方からは「低空飛行していて怖い」「自宅マンションに向かって飛んでくる」「夜間サーチライトに照らされたJなど不安の声が広がっています。

横田基地周辺3 km圏内は、小・中学校だけでも30校以上もあり、周辺には約50万人が暮らしている住宅密集地です。沖縄のオスプレイも日本中を飛び回り県内外に被害をまき散らしています。事故の危険性は増え続けています。横田基地にも、普天間基地にも、日本のどこにもオスプレイはいりません。CV-22オスプレイ部隊の撤退とすべての飛行・訓練中止を求めます。

(8) いのちとくらしを守る税研集会

日時 2020年1月18日(土)、19日(日)の2日間 資料：37～38
会場 両日ともけんせつプラザ東京
資料代 3,000円

(9) 都知事選挙に向けた取り組み

来年7月5日予定で都知事選挙がおこなわれます。社保協として、東京都が都民のいのちと健康、くらしに責任を持ち、医療・介護を中心に制度の改善を行うように都知事選挙で訴えていきます。そのため、4～5月を中心に都知事要請署名などに取り組みます。年明けに具体化します。

(10) 東京社保協第50回総会の日程

日時 2020年3月29日(日)
会場 けんせつプラザ東京

50周年記念行事は2021年開催の第51回総会に合わせて企画します。

2、要請事項、その他

(1) 福祉保育労より署名協力の要請

東京都と区市町村の努力により、2019年4月1日現在の東京の待機児童は3690人となり大きく減少しました。それでも、まだまだ高い数値を示しており、継続した取り組みが求められます。

他方、保育施設を増やすことに重点が置かれてきたことで、子どもがすこやかに育つ権利が軽視され、保育の質の劣化ともいえる事態が広がっています。ワンルームに異年齢の子どもが詰め込まれる、園庭がないため子どもの運動量が低下している、無資格や経験の浅い保育士による子どもへの暴言や暴力が相次ぐ、などです。

10月から実施された「幼児教育・保育の無償化」は、基準を満たしていない認可外施設

も対象となり、恩恵はこれまで高額な保育料を納めていた高所得世帯に集中し、保育料を納める必要がなかった世帯や保育料が低かった低所得世帯には消費税増税の負担が重くのしかかり、給食費を徴収する区市町村としない区市町村の間に格差が生じるなどの問題があり、改善が必要です。

深刻な保育士不足の原因になっている保育士の劣悪な賃金や労働条件の改善、最低基準の引き上げも緊急の課題です。そのため、都議会と国に対する署名に協力します

(2) 東京社保協常任幹事会日程

第9回 1月23日(木)13:30~ 労働会館5階地評会議室

第10回 2月27日(木)13:30~ 労働会館5階地評会議室

(3) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

未定

(4) 当面の日程

11月

29日(金)10:00~ 都民生活要求大行動実行委員会

18:00~ 中央社保協代表委員会

12月

1日(日)13:30~ 12.1都政政策シンポジウム

2日(月)16:00~ 新宿駅西口宣伝行動(都民連、革新都政の会共催)

3日(火)11:30~ 社保協独自の都知事要請

12:15~ 都議会第4回定例会開会日行動

4日(水)13:00~ 中央社保協第4回運営委員会

17:30~ 社会保障改善運動交流集会

9日(月)13:30~ 中央社保協関東甲ブロック会議

11日(水)10:00~ 介護をよくする東京の会事務局会議

11日(水)13:00~ 13日(金)12:00 厚労省前座り込み

14日(土)11:00~ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝

15日(日)10:00~ 東京母親大会

16日(月)10:00~ オリパラ都民の会運営委員会

22日(日)10:30~ 国保料、滞納・差押東日本学習交流集会

23日(月)13:30~ 都民連第3回世話人会

25日(水)18:30~ 第13回東京自治研集会第1回実行委員会

27日(金) 仕事納め

1月

6日(月) 仕事始め

8日(水)13:30~ 中央社保協第5回運営委員会

14日(火)12:00~ 巣鴨駅前「4の日」宣伝

- 13：30～ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議
- 15日(水)11：30～ 新生存権裁判東京第5回期日
- 18日(土)～19日(日) いのちとくらしを守る税研集会
- 20日(月)14：00～ 東京高連常任幹事会
- 23日(木)13：30～ 東京社保協第9回常任幹事会